

区立幼稚園建替整備等の基本的な考え方（案）について

かみさぎ幼稚園は令和10年に、ひがしなかの幼稚園は令和12年に築60年を迎える。今後、施設の建替整備を実施するにあたり、区立幼稚園建替整備及び運営形態の基本的な考え方（以下「基本的な考え方」という）の案を下記のとおりとりまとめたので報告する。

記

1 「基本的な考え方」（案）について

これまでの教育委員会での議論、区内幼稚園在園児数の動向、区立幼稚園に対する需要、区民アンケート、地域での意見交換会の結果等を踏まえ、かみさぎ・ひがしなかの幼稚園は、区立幼稚園として継続するものとして、各園の建替整備計画等を策定する。なお、将来的に幼稚園に対する需要の低下などが認められた場合には、運営形態等について改めて検討することとする。

2 教育委員会における検討状況

（1）令和2年12月～令和3年3月（令和3年3月15日子ども文教委員会報告）

- ・ 両幼稚園は、当分の間、区立幼稚園として継続する。
- ・ 認定こども園とした場合にも対応できる規模の施設整備を検討する。
- ・ 保護者や関係者への説明を丁寧に行い、対話を重ねながら進める。
- ・ 区立の幼稚園型認定こども園としての可能性を検討していく。

（2）令和3年4月～令和7年3月

- ・ 区立幼稚園に対する地域の期待は大きく、需要も認められるため、直ちに運営形態を変更することは適当ではない。
- ・ 保護者ニーズに対応するため、一時預かりの拡充や給食提供等を行っていく。
- ・ 現在進めている、保幼小中連携や地域との連携の取り組みを、今後も発展・継続させていく。
- ・ インクルーシブ教育が区立幼稚園の特徴となっており、多様な背景を持つ児童の受け入れを行っており、取り組みをさらに充実させていく。
- ・ 入園のニーズにあった定数とすることを検討していく。

3 区内の幼稚園の園数・園児数の推移（表1）

区内の幼稚園の園数・園児数は減少傾向となっており、区立幼稚園についても園児数の減少傾向が現れているが、一定の需要があることが認められる。

4 区民の意見等

(1) 区民が定期的に利用したいと考える教育・保育事業（表2）

令和5年9月から実施した区民アンケートによると、幼稚園を定期的に利用したいと考えている就学前児童の保護者の割合が20.6%、預かり保育も利用する場合には37.5%となっており、幼稚園に対する需要が認められる。

(2) 区立幼稚園在園児保護者等の意見（表3）

令和6年12月に実施した意見交換会において、在園児や卒園児の保護者等から区立幼稚園として継続することを求められている。

5 区立幼稚園の建替整備の基本的な考え方について

区立幼稚園が、保育上配慮が必要な子どもの受け入れ等、公立幼稚園としての重要な役割を担っていること、社会情勢の変化等により、幼稚園に対する保護者ニーズが変化していること等を踏まえ、各園の建替整備計画等については、次の視点を踏まえたうえで策定していくこととする。

(1) 地域の幼稚園需要に見合う適切な定員設定とすること

(2) 多様なニーズに対応するため、預かり保育の時間延長や給食提供等を実施できる施設とすること

(3) 将来の社会状況や保護者需要に応じて運営形態や定員設定を柔軟に変更できるよう可変性のある施設とすること

6 今後のスケジュール（案）

令和7年度4月 地域の意見を聴取

6月 「基本的な考え方」を策定・報告

8～9年度 かみさぎ幼稚園新園舎の基本設計・実施設計、鷺宮小学校跡地に仮設園舎を整備

10～12年度 かみさぎ幼稚園仮設園舎を運営、現敷地に新園舎を整備

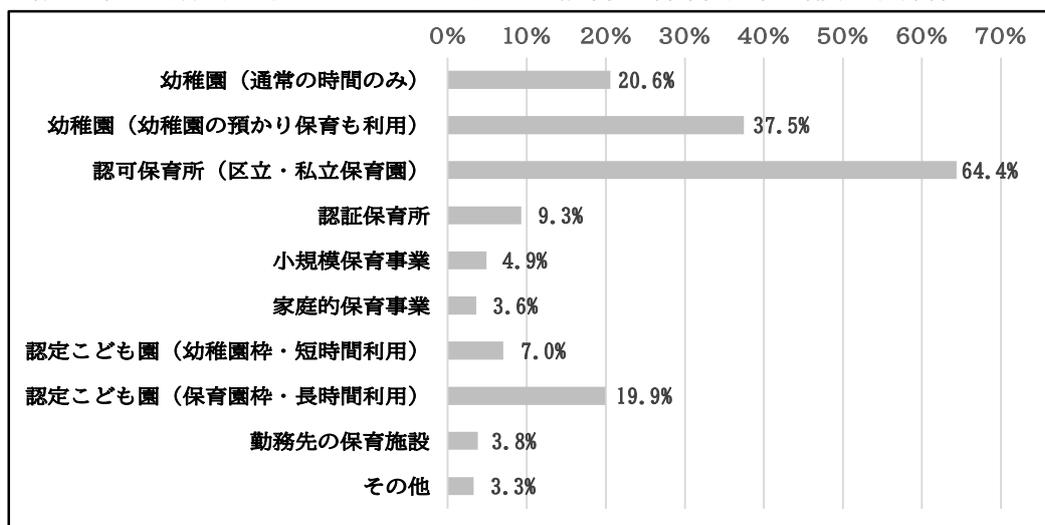
13年度 かみさぎ幼稚園新園舎の運営を開始

(表1) 区内の幼稚園の園数・園児数の推移

		令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	
区立	園数	2	2	2	2	2	2	
	かみさぎ 園児数	3歳	16	16	16	16	16	16
		4歳	30	31	28	25	24	23
		5歳	27	32	32	31	31	24
		計	73	79	76	72	71	63
	ひがし なかの 園児数	3歳	16	15	16	16	16	15
		4歳	31	29	26	26	20	19
		5歳	32	32	32	28	28	21
		計	79	76	74	70	64	55
	計	3歳	32	31	32	32	32	31
		4歳	61	60	54	51	44	42
		5歳	59	64	64	59	59	45
計		152	155	150	142	135	118	
私立	園数	20	20	20	20	19	19	
	園児数	2,989	2,827	2,606	2,393	2,099	1,769	
総計	園数	22	22	22	22	21	21	
	園児数	3,141	2,982	2,756	2,535	2,234	1,887	

中野区統計書より（各年5月1日現在）

(表2) 定期的にご利用したいと考える教育・保育事業（複数回答）



中野区 令和5年度子ども・子育てアンケート調査結果報告書 より

(表3) かみさぎ・ひがしなかの幼稚園在園児保護者等の意見(抜粋)

1 かみさぎ幼稚園

(1) 幼稚園需要について

- ・ 自分は就労していても保育園ではなく幼稚園の預かり保育を希望した。働きながら幼稚園教育を受けさせたい保護者はいる。

(2) 幼児教育について

- ・ 当園を卒園した2人の子は、必ずハンカチとティッシュを持って出かける。幼児教育の中で細かな生活習慣が培われていたことを感じる。
- ・ 我が子は挨拶の声が小さくて悩んだが、担任の先生は、昨日より大きな声だったことや目を見て挨拶できたことなどを見逃さず褒めてくれた。
- ・ 畑や園庭で野菜を栽培している。栽培して収穫して食べるという一連の体験が本人の自信につながっている。

(3) 小中学校との連携について

- ・ 当園を卒園した地元の中学生が当園の運動会にボランティア参加してくれた。卒園生からその友達へ、その保護者へと地域のつながりが広がっている。

(4) 預かり保育と給食提供について

- ・ 預かり保育の拡充については、朝夕の人員確保が十分でないままで誰がやるのか。給食提供の開始は誰が求めているのか。

(5) 認定こども園化について

- ・ 認定こども園化されると、子ども一人ひとりを丁寧に見ることができなくなってしまうのではないか。幼稚園として継続してほしい。

2 ひがしなかの幼稚園

(1) 幼稚園需要について

- ・ 2年保育で入園する子どもは少ない。3年保育の定員を拡充すれば区立幼稚園に入園する子どもは増える。

(2) 幼児教育について

- ・ 運動会等の行事を通じて子どもたちが成長し、遊びの中で年長組が年中組に教える、年中組が年少組に教えるという姿を見ることができる。
- ・ 未就園児の子育てを支援するのは、子育て先進区の取組そのものである。

(3) 小中学校との連携について

- ・ 卒園生である中学生が学校実習で当園を訪問する地域のつながりがすばらしい。

(4) 預かり保育と給食提供について

- ・ 保育時間は朝と晩に1時間ずつ増やして、8時～18時に預かってもらえればかなり助かる。
- ・ 園舎を建て替えて給食提供を開始するのであれば、給食室で自園調理してほしい。

(5) 認定こども園化について

- ・ 保護者によって求めるものが違う。多様性に応じるという意味では、このまま幼稚園の形で残してほしい。